現役合格者の声2019

2020年4月採用

68名合格!!

（2019年12月20日現在
延べ数・卒業生含む）

〈内訳〉

小学校教諭	15名
特別支援学校教諭	5名
公立保育士・幼稚園教諭・保育教諭	25名
家庭科教諭（高等学校）	3名
音楽教諭（中学校・高等学校）	2o名

ひとの心を動かすひとになる。

くらしき作陽大学・作陽短期大学

合格者の声

小学校教諭

満6歳から12歳の子どもの成長に携わる
幸せとやりがいを感じることができる仕事です。

計15名合格!!
（2019年12月20日現在 延べ数・卒業生含む）

VOICE 1

小学校・特別支援学校コース
松山　叶さん
岡山県立笠岡商業高等学校出身

現役合格

岡山県（小学校教諭）

勉強だけでなく気持ちの面でも支援してくれた先生方がいたから

特別支援教育について、1年生の時から他学年の学生や先生方と、共に考え実践的な学びを続けてきました。子ども一人ひとりの実態を把握しわかりやすい授業ができる教員になりたいと思っており、そのためにどのような工夫をすればよいか、友人や先生と現在も週1回勉強しています。

VOICE 2

保育園・幼稚園コース
妹尾 美里さん
岡山県立勝山高等学校出身

現役合格

岡山県（小学校教諭）

「先生になりたい」という気持ちがまず大切！

小学生の頃から、子どもとかかわる仕事に就きたいと思っていました。大学でボランティア活動や実習をする中で、小学校教員になりたいという思いが強くなり目指すようになりましたが、教員と保育者のどちらを目指すか悩んだ時期があり、試験勉強で不安になるときもありました。そんなときに同じ目標に向かって頑張る友人と勉強したり、先生方のアドバイスをもらえたりしたことで、自分のペースで最後まで勉強することができました。

VOICE 3

小学校・特別支援学校コース
細田 菜々子さん
鳥取県立米子東高等学校出身

現役合格

岡山県・島根県（小学校教諭）

尊敬できる仲間や先生方の温かいサポートに助けられました

一次試験の筆記は、何回も問題を解き、やればやるほど模試の点数が伸びました。二次試験の面接では、自分の思いを相手にわかりやすく伝えることの難しさを実感したので、面接ノートを作ってまとめていました。試験前は面接ノートを読み直すことで、心を落ち着けることができました。自分のペースで自分らしく頑張ってください。

VOICE 4

小学校・特別支援学校コース
中居 颯大さん
広島県立府中高等学校出身

現役合格

広島県（小学校教諭）

子どもたちと真剣に向き合い、心と心でかかわれる教師を目指しています

採用試験対策では、不安や孤独を感じることもありましたが、自分の勉強方法に自信をもって毎日こつこつ努力しました。また、児童文化部「ぱれっと」でたくさんの子どもたちとかかわり、仲間同士で切磋琢磨することで、理念や思想を深めることができたのも自信につながったと思います。

VOICE 5

小学校・特別支援学校コース
香崎 優妃さん
香川県立坂出高等学校出身

現役合格

香川県（小学校教諭）

学び続け、向上心を持ち続ける教員を目指しています

くらしき作陽大学には、学生の夢や目標に対して親身になって相談に乗ってくれたり、サポートしてくださったりする先生方がたくさんいます。特に二次試験に関しては、先生方がたくさんサポートしてくださったため、自信にもつながりました。同じ夢を持つ仲間がいるので、4年間充実した学生生活を送ることができました。

VOICE 6

小学校・特別支援学校コース
津谷 遼平さん
香川県立善通寺第一高等学校出身

現役合格

香川県（小学校教諭）

4年間、遊びも勉強も全力で頑張りました

教員を目指したきっかけは、高校生の時に参加した放課後学習支援ボランティアでした。そのときの子どもたちの笑顔を見て、「生涯を通じて子どもたちの相談相手にもなれる教員になりたい」と思いました。採用試験に合格できたのは、そのときの気持ちを忘れず、同じ目標を持つ仲間と支え合い、競い合えたことが大きかったと思います。

VOICE 7

小学校・特別支援学校コース
久保田 将平さん
愛媛県立宇和島南中等教育学校出身

現役合格

愛媛県・岡山県（小学校教諭）

特別支援教育の専門性を持った小学校教諭を目指します

小学校での授業補助のボランティアや放課後児童クラブ、発達支援センターでのアルバイト、特別支援教育ラボで4年間継続して活動を行い、実践を積んできました。二次試験は人物評価がメインですが、子どもとかかわってきた経験から得た自分の考えや気持ちを面接で話すことができました。

VOICE 8

小学校・特別支援学校コース

最上 圭佑さん

熊本県立鹿本高等学校出身

現役合格

熊本県（小学校教諭）

実習やボランティアへも積極的に参加し良い刺激をもらいました

採用試験の勉強に取りかかる時期が遅かったため、早いペースで勉強を進めるのが大変でしたが、現場経験豊富な先生方からのアドバイスや、友人・家族の助けもあり焦らず確実に前に進むことができました。「教員になりたい」と思っている高校生の皆さんは時間がまだ十分にあるので、目標に向かって頑張ってください。

VOICE 9

小学校・特別支援学校コース

沼野 嘉穂さん

大分県立安心院高等学校出身

現役合格

大分県（小学校教諭）

諦めずに一生懸命取り組むと、自分の力になって返ってきます

採用試験対策では、人生で一番勉強しました。最初は何をするにしても大変でしたが、やればやるほどできるようになり、少しずつ楽しめるようになっていきました。一緒に頑張り、助け合い、時にはしかり合い、喜び合える仲間がいたから乗り越えることができました。先生方も親身になって話を聞いてくださり、一人じゃないと励みになりました。

特別支援学校教諭

障害のある子どもたちを対象に
一人ひとりに応じた教育を行います。

計5名合格!!

（2019年12月20日現在 延べ数・卒業生含む）

VOICE 10

小学校・特別支援学校コース

橋本 凪咲さん

広島県立神辺高等学校出身

現役合格

岡山県（特別支援学校教諭）

最後まで諦めずに自分のペースで頑張れば、夢はかないます

中学生のときに職場体験で障害のある子どもたちとかかわり、特別支援学校教諭を目指すようになりました。特別支援教育ラボには1年生のときから参加し、障害のある子どもたちと実際にかかわることで、実践力をつけていきました。一人ひとりとしっかり向き合い、子どもたちから信頼される教員になりたいです。

VOICE 11

保育園・幼稚園コース

大守 菜々子さん

岡山県立倉敷天城高等学校出身

現役合格

岡山県（特別支援学校教諭）

実習をきっかけに、特別支援学校教諭を目指すようになりました

在学中はボランティア活動に力を入れました。児童発達支援センターや障害者のスポーツ大会、保育所や幼稚園、小学校などで、さまざまな人と触れ合うことを大切にしました。将来は子どもの目線に立てる教員を目指しています。どうしたら子どもたちが興味をもってくれるのか、子どもの目線に立って授業を組み立てていきたいです。

VOICE 12

保育園・幼稚園コース

小林 穂乃嘉さん

岡山県立倉敷古城池高等学校・
倉敷市立短期大学出身

現役合格

岡山県（特別支援学校教諭）

やり切ることだけを目標に、これまでの努力を出し切りました

在学中は、特別支援教育ラボでの活動に力を入れていました。頼れる先生方がいらっしゃるので、困ったときや不安なことがあったときはすぐに先生に相談できました。勉強についての相談はもちろん、学生生活に関してもアドバイスをしていただき、安心して学生生活を送ることができました。

VOICE 13

小学校・特別支援学校コース

鴨頭 日向子さん

愛媛県 聖カタリナ女子高等学校（現：聖カタリナ学園高等学校）出身

現役合格

愛媛県（特別支援学校教諭）

面接の練習では弱い自分と向き合うことができ、強くなれました

私は勉強も面接も苦手で、何一つ自信を持てるものがなくて不安でしたが、周りの人の支えがあったからこそ乗り越えられたと思っています。現場で活躍されていた先生方の指導はとてもありがたかったです。先生方がとにかく手厚く指導してくださるので、自分に自信がないな、と思っている方も、4年間しっかりと学ぶことで自信につながります。

合格者の声

公立保育士・幼稚園教諭・保育教諭

乳児から小学校入学前までの子どもを対象に、
保育または幼児教育を行います。

計25名合格!!

（2019年12月20日現在 延べ数・卒業生含む）

VOICE 14

保育園・幼稚園コース

寺山 香織さん

岡山県立倉敷天城高等学校出身

現役合格

岡山県 高梁市（保育士・保育教諭・幼稚園教諭職）
岡山県 吉備中央町（保育士及び幼稚園教諭職）
岡山県 倉敷市（保育教育職）

子どもたちとかかわるたびに、保育者を目指す気持ちは増していきました

私は資格や免許を複数取得するための授業や部活動の練習があったため、採用試験を複数受験することにはかなりの不安がありました。しかし、「保育者になりたい！合格したい！」という気持ちや、支えてくださる方の期待に応えたいという思いが自分自身を奮い立たせていたように思います。楽しくて充実した大学生活を送りながら、自分の夢をかなえてください。

VOICE 15

保育園・幼稚園コース

齊藤 未佑さん

岡山県立和気閑谷高等学校出身

現役合格

岡山県 倉敷市（保育教育職）

子どもと一緒に日々学び続ける保育者を目指します

私は勉強が得意ではなかったので、時間のある1年生のころから基礎知識を振り返りながら勉強してきました。試験までたくさんの先生方に対策をお願いし、熱心に指導していただきました。先生方の力をお借りしたからこそ合格することができたと強く思います。これからも常に学ぼうとする姿勢をもって、何事にも挑戦しつづけていきます。

VOICE 16

保育園・幼稚園コース

小谷 美咲子さん

岡山県立玉島高等学校出身

現役合格

岡山県 倉敷市（保育教育職）

採用試験の対策では、友達の大切さを改めて感じました

子どもたちに人形劇などを届ける学生劇団「ぱれっと」の活動を4年間頑張りました。そこでの活動では、保育技術だけではなく、集団で何かを行うことの大切さや自分自身と向き合うことの大切さを学びました。採用試験の勉強は大変でしたが、友達と一緒に対策することで頑張れたり、友達が頑張っているから自分も頑張ろうと思ったりすることができました。

VOICE 17

保育園・幼稚園コース

小山 日菜子さん

岡山県立倉敷中央高等学校出身

現役合格

岡山県 倉敷市（保育教育職）

誰にでも可能性はあります。諦めないで挑戦してください

私が5歳のときに、保育園の担任の先生が「小さい子どものお世話が上手だね。保育士さんになれるよ」と言ってくれたことがきっかけで保育園の先生になりたいと思うようになりました。公立保育士の採用試験は難しくて自分にはできないのではと思っていましたが、合格した先輩のお話を聞くうちに、頑張れば私にも可能性があるのではないかと思うようになりました。

VOICE 18

保育園・幼稚園コース

石田 杏果さん

岡山県立玉野高等学校出身

現役合格

岡山県 玉野市（就学前教育職員）
岡山県 赤磐市（保育士・幼稚園教諭）

子どもが卒園しても覚えていてもらえるような保育者になりたいです

私は勉強がとにかく苦手で専門科目や教養の勉強に苦労しましたが、自分に合った勉強方法を見つけ、真剣に取り組みました。また、面接では自分の保育に対する意気込みや保育士としての夢などについても聞かれるので、自分の考えをまとめる時間を取るように心がけました。今は、子どもたちにより良い保育を行うことができるよう、日々ピアノなどを頑張っています。

VOICE 19

保育園・幼稚園コース

藤本 侑子さん

広島県立戸手高等学校出身

現役合格

兵庫県 神戸市（保育士）

採用試験の勉強は大変ですが、自分の視野を広げるチャンスです

在学中は大学での子育てイベントやサークルに力を入れていました。大学内・外での子育てイベントに参加してその場での体験や出会いを大切にしたことは、社会に出たときに必要なことは何かについて考えるきっかけになりました。現場を経験してきた先生が多く、社会人としてのマナーや保育者として大切なことを丁寧に教えてくださいました。先生方に頼りやすい環境です。

VOICE 20

保育園・幼稚園コース

住谷 花華さん

鳥取県立八頭高等学校出身

現役合格

鳥取県 鳥取市（保育士）

普段から、目指す保育者像を意識して人とかかわっています

子どもたちの個性や特性を理解し、一人ひとりと向き合える保育者を目指しています。現在ボランティアさせていただいている幼稚園でも、目指す保育者像を意識しながら子どもたちとかかわるようにしています。採用試験の勉強は、毎日友達と集まって行いました。さまざまな地域を受験する友達と勉強するのは楽しかったです。

VOICE 21

保育園・幼稚園コース

清水 香里さん

岡山県 岡山龍谷高等学校出身

現役合格

広島県 福山市（保育士・幼稚園教諭）

子どものいいところを見つけることができるよう心がけています

高校生のときに部長を務めていた部活の顧問の先生に人の前に立つ仕事に向いていると言われ、保育者を目指すようになりました。子どもの気持ちに寄り添い、子どものいいところを見つけて褒めたり、いいところをさらに伸ばしたりできる保育士を目指しています。今は、たくさんの童謡を弾けるように弾き歌いの練習を続けています。

VOICE 22

保育園・幼稚園コース

中井 美那さん

香川県立坂出商業高等学校出身

現役合格

香川県 坂出市（保育士・幼稚園教諭）

大学生活ではさまざまなことに挑戦し、たくさん知識を吸収してください

先生との距離が近く、実際に教育現場で活躍されてきた先生が多いため、具体的な保育方法を学ぶことができました。採用試験の対策では先生方がピアノや面接の練習に協力してくださり、心強かったです。採用試験の対策を行う中でもさまざまな知識を身につけることができました。

VOICE 23

保育園・幼稚園コース

田岡 成美さん

香川県立高松桜井高等学校出身

現役合格

香川県 綾川町（保育士）

子どもの話をよく聞いて、気持ちを受け止める保育士を目指します

自分が子どものころにお世話になった先生のようになりたいと思い、保育士を目指しました。採用試験の勉強は大変でしたが、友達と一緒に勉強したことが一番の心の支えになりました。一人では絶対に続けることができなかったと思います。友達と勉強することでいい息抜きにもなりました。

VOICE 24

保育園・幼稚園コース

高岡 千歌さん

香川県立丸亀城西高等学校出身

現役合格

香川県 まんのう町（保育教諭）

自分で目標を決めて、地道に努力していくことが大切です

採用試験の勉強は、思ったように成果が出なかったり問題に直面したりすることもありましたが、焦らずに自分のペースで試験対策に取り組むことで、落ち着いて試験に臨むことができました。自分ひとりだけでなく、友人や先生、家族の支えがあったからこそ頑張ることができたと思います。子どもからはもちろん、保護者や職員からも信頼される保育教諭を目指します。

VOICE 25

保育園・幼稚園コース

山下 奈緒さん

香川県立善通寺第一高等学校出身

現役合格

香川県 善通寺市（幼稚園教諭・保育士）

子どもの成長に携わることができる喜びを感じながら、精一杯頑張ります

作陽は、実際に地域の子育て家庭とかかわる機会があったり、普段の授業でも友達の前で手遊びや絵本の読みきかせ、弾き歌いをしたりなど、実践力を身につけることができると思います。実際に子どもや保護者とかかわることで、また、自分が子どもになりきることで、保育の技術を向上させることができました。

VOICE 26

保育園・幼稚園コース

越智 史織さん

愛媛県立西条高等学校出身

現役合格

愛媛県 今治市（保育士）

挑戦したいことに全力で！やりたいことをたくさんやりましょう

勉強する習慣がつくまでモチベーションを保つことが難しかったですが、ゼミの先生や友達、家族に支えてもらって前向きになれました。試験勉強はメリハリが大切です。やるときにはやり、遊ぶときには思いっきり遊びましょう。これからもいろいろな経験を積み、挑戦したいことに全力で取り組んでいきます。

VOICE 27

保育園・幼稚園コース

遠山 美空さん

高知県立中村高等学校出身

現役合格

高知県 四万十市（保育士）

子どもにも保護者にも寄り添うことができる保育者を目指しています

子どもたちが安心して過ごせるように、保護者の方が安心して子どもを預けられるように、寄り添う保育を大切にしたいと思います。採用試験はとても長かったように感じていますが、採用試験の勉強や対策をすることで、自分自身の知識やスキルのレベルアップにつながりました。友達と協力し合うことで採用試験を乗り越えることができたと思います。

合格者の声

中学校・高等学校教諭〈音楽〉

生徒たちの演奏技術の向上を目指すとともに
音楽の素晴らしさを伝え、情操を育みます。

計20名合格!!
（2019年12月20日現在 延べ数・卒業生含む）

VOICE 28

演奏芸術コース
声楽専修

阿部 佑哉さん

岡山県立岡山城東高等学校出身

現役合格

岡山県（高等学校教諭）

生涯を通じて声楽を研究し、音楽家の一面を持つ教員になりたいと思っています

小学校から振り返ると、いつも私には応援してくださる先生方がいました。自分自身もこれまで培ってきた音楽を生かして次の世代に恩を返したいと思い教員を目指しました。作陽の学生生活では、素晴らしい先生方から多くを吸収し、「音楽」について深く追求することができました。採用試験は緊張もしましたが、二次試験の模擬授業では楽しみながら行うことができました。さまざまな経験を積んで、魅力ある教員を目指していきます。

VOICE 29

演奏芸術コース
管楽器専修（トランペット）

濱﨑 香帆さん

兵庫県立赤穂高等学校出身

現役合格

兵庫県（中学校教諭）

目標に向けて自分のペースでコツコツ勉強したことが結果につながりました

入学時から「音楽や楽器の専門的な知識や演奏技術を持った音楽教員」が目標でした。演奏系授業やレッスン、演奏会に向けた練習に追われ、教職の勉強との両立は大変でしたが、多くの演奏会に出演し、自分で演奏会を企画や運営した経験はきっと教員になっても役に立つと思っています。自分に合った方法で採用試験対策を続けてきましたが、くじけそうになったとき、励まし支えてくださった先生方に感謝しています。

VOICE 30

教育文化コース
音楽教育専修（声楽）

尾﨑 未来さん

兵庫県立姫路南高等学校出身

現役合格

兵庫県（中学校教諭）

同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨して乗り越えました

自分に合った勉強スタイルを見つけるところから採用試験対策を始めました。教員を目指す仲間と音楽の教材研究や模擬面接、模擬授業を繰り返し行ったことも力になりました。試験では知識だけでなく、それを基にした思考力や表現力、人間性を見られていると感じました。教員は生徒の成長を一番近くで見るやりがいのある仕事だと思っています。将来、生徒にとって「あの先生がいてくれてよかった」と思ってもらえる教師になりたいです。

VOICE 31

演奏芸術コース
管楽器専修（ホルン）

清末 真由さん

福岡県立小倉高等学校出身

現役合格

福岡県 北九州市（中学校教諭）
兵庫県 神戸市（中学校教諭・高等学校教諭）

恩師のように、生徒一人ひとりに寄り添い長所を伸ばせる教員を目指しています

管弦楽や吹奏楽などの演習系授業と教職などの講義系授業の両立の大変さを1年次から感じ、空き時間の管理を心がけて勉強に取り組んできました。筆記試験の問題を繰り返し解き、実技試験に向けてすすんで先生を訪ねていきました。今も音楽の教材研究だけでなく、教室掲示物を作成したり、道徳の授業を研究したりしています。「教員を目指す」と目標が決まっても、自ら進んで貪欲に学ぶ姿勢が大切だと思っています。

VOICE 32

教育文化コース
音楽教育専修（声楽）

高橋　泰さん

島根県立大社高等学校出身

現役合格

島根県・高知県・兵庫県（中学校教諭）

理想を実現する力を身につけられるよう、さまざまな活動に力を入れています

4年間の学生生活は、主体的に活動することを意識していました。音楽教諭を目指す学生が参加する「音教リコーラス」では小学校に訪問演奏に行ったり、目標が同じ仲間と音楽教育について研究する活動をしたりしました。作陽には自分のやりたいこと、学びたいことを実現する環境やサポートしてくださる先生方がいます。採用試験本番は、準備がしっかりできていたので落ち着いて臨むことができました。

VOICE 33

教育文化コース
音楽教育専修（管楽器）

岩原 沙奈さん

岡山県作陽高等学校出身

現役合格

高知県（中学校教諭）

内気だった私を変えるきっかけをくれた恩師のような教員を目指します

小学校の時の恩師のように、生徒一人一人の良さを引き出すことのできる教員を目指しています。採用試験は面接や模擬授業など、人となりが表れる試験が重視されますが、あくまで筆記試験を乗り越えた後にあるため、「教員になりたい」という気持ちを大切に、仲間と教材研究をしたり模擬授業を見せ合って意見交換をしたり切磋琢磨しながら対策をたてました。先生方はとても熱心に指導してくださったので心強かったです。

VOICE 34

教育文化コース
音楽教育専修（打楽器）

福里 祥一朗さん

鹿児島県立指宿高等学校出身

現役合格

鹿児島県（中学校教諭）

4年間の多くの経験のおかげで、試験でも生かせるスキルを身につけることができました

演習系の授業で課外活動に積極的に取り組み、その中で試験対策にも生かせるスキルを身につけることができたと思います。4年間を通して自分で多くの演奏会を企画・実施し、その中で得た多くの成功と失敗の体験も自身の成長につながるとても貴重な経験だったと思います。夢に向かって一直線に進むだけでなく、大学生活で自分のやりたいことに一生懸命取り組むこともおススメです。